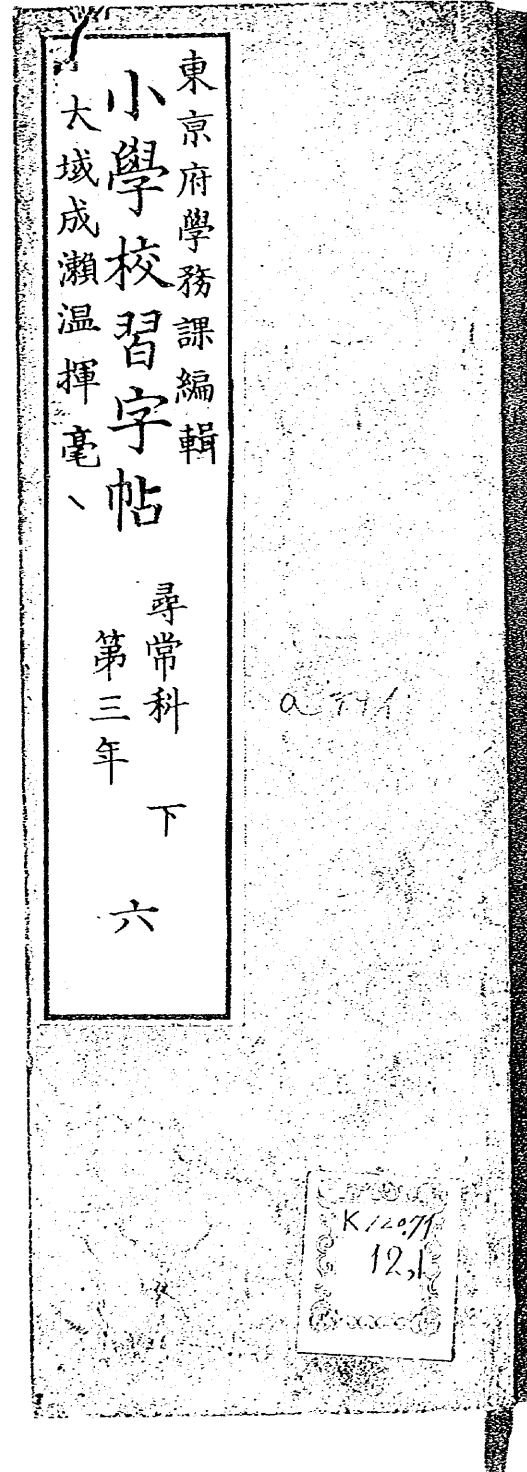


K120.71

12.1



東京府學務課編輯

小學校習字帖

大城成瀨溫揮毫

尋常科 下

第三年

六

K120.71
12.1

東京府學務課編輯
尋常科
第三年下
六
小學校習字帖
版權所有
東京府

口上書類並日用書類

午後より運動可ごとく上野

公園へ法遊歩如何ふ候哉
公園へ遊歩の法誘ひ有

難く存候何事御供申さ
度候

先達而御頼み申置候
本箱は何日頃も出来候哉

御注文之本箱は御約束
之日限迄も出来仕る

べし遊

明日は陸軍始ふ付天氣

存らば觀兵式拜見如何ふ
遊坐候哉

日外活約東申候種芋先
方より持込候間御配分

いたし候

先日願置候種芋態と御

送り下さる札有がたく
禮申上げ

此手紙書面倒ながら伊
勢方屋方へ送届け下さる

度頼入儀

明十五日は當村鎮守祭

禮亦儀間皆々様法入来の

程待上儀

縞柄の細かき木綿地二
三反明日申小法見せ下

さるべし候

母上様法不快小付御用

濟治第一刻を早之法詢り
下されたく候

明日より麥刈ふか、利
候間法都合宜し之は法

手傳下さ水度候

神戸行の汽船幾日頃出

帆致しますか日限法知
らせを願ひ度候

東京丸明後三十日午後
二時三十分神戸へ向け出

帆のたし候

楠氏も沙達ひも相成候

はゞ拙宅へ参り候様
傳へ下さり度候

綿フランネル生金巾品
切ふ相成候間至急法積

送り下さ水度候

此白紬三ツ紋ふて上黒ふ

至急清滌下さるべし候

紋本は別紙之通

記

一、小學習字帖尋常科部八冊

右冊送り下サレ正ニ請取候也

明治年月日 何某印

何某殿

證

一金五圓也 上綾羅紗洋服

三心組

右代價金拾五圓之内御
手附ト之テ湯渡下サレ正ニ

落手候也

洋服裁縫店

明治年月日 何某印

何某樣

送券

一送包木綿

元價金
何百圓也

何個

右正三積送リ申儀條着
之砌御改清入記可被下儀也

何町何番地

明治年月日 何某印

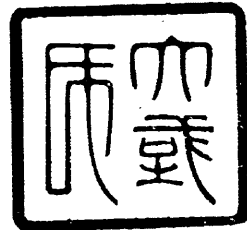
何某殿揚

何某殿行

大域成瀨温書



K12071-12



明治二十年九月出版

定價五錢

東京府藏版

東京麹町區麹町三丁目十九番地

發賣所

文海堂石塚徳次郎

